

---

# 医療安全取組事例

---



札幌市保健所医療政策課

# 医療安全取組事例

病院定期立入検査の際に  
病院の方々から  
提供していただいた情報を  
まとめたものです。



# 医薬品の安全管理体制について

## 事例1 医薬品の採用

複数規格品

剤型が異なる医薬品を採用する



ダーゼン5mg消炎酵素薬



ダーゼン1%消炎酵素薬

# 医薬品の安全管理体制について

## 事例2 調剤室 複数規格品がある場合

0.125mgジゴシン



規格を医薬品名の前に  
表示する

0.25mgジゴシン



文字色を変える

# 医薬品の安全管理体制について

他にも

1 医薬品棚に注意喚起の表示

**複数規格あり!**

2 医薬品棚から1アクションで取出せないようにする

3 処方せんの医薬品名称に  
適応症などを併記する

(糖) アマリール1mg

(高血圧) アルマール5mg

<b>注意!</b> <b>複数規格あり!</b>	
0.25mg ジゴシン	シザナリンN



# 医薬品の安全管理体制について

他にも

- 1 PTPシートを添付し、監査する。
- 2 調剤は医薬品名で、監査は識別コードで監査する
- 3 監査は、調剤済医薬品 処方せん で確認する
- 4 秤量メモを処方せんに添付し監査する



# 医薬品の安全管理体制について

## 事例4 病棟 配薬

服用時間ごとに薬包にカラーラインをひく



朝



昼



夕

# 医薬品の安全管理体制について

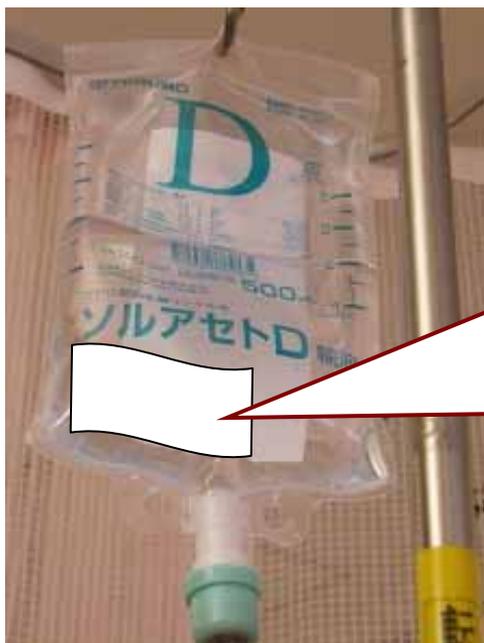
## 事例5 病棟 安全使用

### ハイリスク薬一覧の活用

 <p>アイデイトロール10 アイデイトロール20</p>	<p>塩酸プロプラノロール錠</p> <p><b>狭心症</b> 期外収縮（上室性、心室性）、<b>発作性頻拍の予防</b>、<b>頻拍性心房細動</b>（徐脈効果）、<b>洞性頻脈</b>、<b>新鮮心房細動</b>、<b>発作性心房細動の予防</b>。 褐色細胞腫手術時 <b>本態性高血圧症</b>（軽症～中等症） 他の降圧剤で満足な効果が得られないか、または副作用などの発現により、他の降圧剤の投与が困難な際に使用する。</p>	<p><b>禁忌</b></p> <p>1)本剤の成分に対し重篤な<b>過敏症</b>の既往歴のある患者 2)<b>気管支喘息</b>、<b>気管支痙攣</b>のおそれのある患者〔気管支を収縮し、喘息症状が誘発又は悪化するおそれがある。〕</p>
---	--	---

# 医薬品の安全管理体制について

## 事例6 薬局・病棟 安全使用



- 1 薬剤添加後はよく転倒混和して速やかに使用し、**貯蔵しない**。
- 2 **リン酸イオン**及び**炭酸イオン**と沈殿を生じるので、リン酸を含む製剤又は炭酸を含む製剤と配合しない。

**「注意事項」を貼付**

# 医薬品の安全管理体制について

## 事例7 薬局・病棟 安全使用

### リマインダーの活用



**要希釈**  
必ず点滴に  
混ぜてから使用  
してください。



# 医薬品の安全管理体制について

## 事例8 薬局・病棟 安全使用

医薬品使用に関するアンケートの実施



知識・経験の差を確認



- 適切な情報提供
- 作業の標準化



# 医薬品の安全管理体制について

---

## 他の事例

- お薬マニュアルの整備
- 業務手順書の実施を確認し、業務内容見直しについて検討
- 与薬の確実な実施のため、KYTを導入



# 医療機器の安全管理について

## 事例1 保守点検計画

### 院内に保有する医療機器一覧の作成

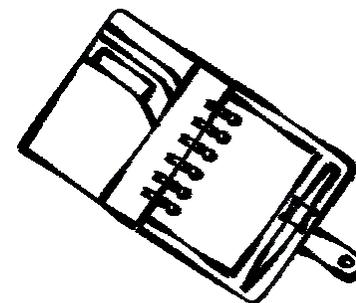


ID	名称	型番	メーカー	購入年月日	使用場所	点検予定
21001	シリンジポンプ	SP11001	特〇〇	H18.5.1	第1病棟	H23.9
21002	シリンジポンプ	SP11001	特〇〇	H18.5.1	第1病棟	H23.9
21003	シリンジポンプ	SP11001	特〇〇	H18.5.1	第2病棟	H23.9
21004	シリンジポンプ	SP22005	特〇〇	H21.10.1	第2病棟	H24.2
21005	シリンジポンプ	SP22005	特〇〇	H21.10.1	第3病棟	H24.2
21006	シリンジポンプ	SP22005	特〇〇	H21.10.1	第3病棟	H24.2
21007	シリンジポンプ	SP22005	特〇〇	H21.10.1	第3病棟	H23.9
21008	シリンジポンプ	SP22005	特〇〇	H21.10.1	第3病棟	H23.9
21009	輸液ポンプ	IP3301a	特■〇	H15.8.1	第3病棟	H24.2
21010	輸液ポンプ	IP3301a	特■〇	H15.8.1	第3病棟	H24.2

# 医療機器の安全管理について

## 一覧表作成によるメリット

- 1 定期点検もれ防止
- 2 院内医療機器の状況把握
- 3 計画的な機器更新・購入
- 4 使用する現場の安心感



# 医療機器の安全管理について

## 事例2 安全使用

### 取扱いマニュアル簡略版の作成

簡略版

文字が  
少ない



#### 輸液ポンプの正しい使い方

輸液ポンプの正しい使い方

輸液ポンプは、輸液の量を正確に設定し、安全に輸液を行うための装置です。使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

【準備】

ポンプ本体と輸液バッグの接続を確認してください。

※取り付け位置は、床からの高さ1.5m程度、直射日光の当たらない場所、温度20℃以下、湿度50%以下の場所が適当です。

※電源はAC100Vの電源を使用してください。

【輸液セットの接続とスタート】

まず、輸液セットの接続を確認してください。ポンプを起動する前に、輸液バッグの接続を確認し、輸液バッグの接続が正しいことを確認してください。

次に、ポンプのディスプレイを確認し、輸液の量を設定してください。設定した量が正しいことを確認してください。

【輸液の開始】

ポンプの電源をオンにして、輸液を開始してください。ポンプが正常に動作していることを確認してください。

通常版

詳しく  
記載

# 医療機器の安全管理について

## 簡略版

院内で使用している  
機器の写真を掲載

操作する部分を図示

説明文は簡潔に

機器とマニュアルを  
セットに

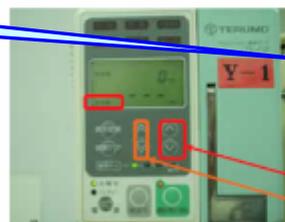


### 7. 流量の設定



- ※停止状態で『流量』が表示されている事を確認！
- 流量設定範囲
  - ・輸液セットが15, 19, 20滴/ml→3~300ml/h
  - ・輸液セットが60滴/ml→1~100ml/h
- 1ずつ増減
- 10ずつ増減

### 8. 予定量の設定



- ※停止状態で『予定量』が表示されている事を確認！
- 予定量設定範囲
  - 0~9999ml, 設定なし[---]
- ※0mlの時は開始できない！
- ※設定なしの時は輸液バッグが空になっても空液警報が鳴るまでポンプは停止しない！
- 1ずつ増減
- 100ずつ増減

### 【ヒヤリハット例】

- ・流量と予定量を反対に入力してしまった！  
流量25ml/h、予定量500mlで輸液したい所を誤って流量500ml/h、予定量25mlと入力
- ・流量の桁を間違えてしまった！  
流量50ml/hで輸液したいところを誤って500ml/hと入力

# 医療機器の安全管理について

## 事例3 安全使用



型式  
TE-261/TE-  
261C

流量設定範囲

1 ~ 500mL/h (1mL/hステップ)  
(電源投入時は「0」を表示する。)



型式  
TE-171 / TE-  
172

0.1 ~ 1200mL/h (0.1 ~  
99.9mL/h  
: 0.1mL/h ステップ、100 ~  
1200mL/h : 1mL/h ステッ  
プ)

# 医療機器の安全管理について

## 事例3 安全使用 型式が複数ある場合



型式

TE-261 / TE-  
261C

TE-171 / TE-  
172



# 医療機器の安全管理について



## 異なる点を一覧表示



型式  
TE-261/TE-  
261C

流量設定範囲

1 ~ 500mL/h (1mL/hステップ)  
(電源投入時は「0」を表示する。)



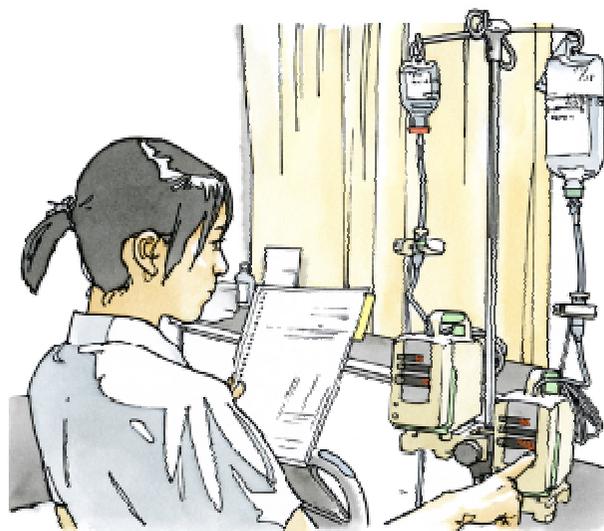
型式  
TE-171 / TE-  
172

0.1 ~ 1200mL/h (0.1 ~ 99.9mL/h  
: 0.1mL/h ステップ、100 ~  
1200mL/h : 1mL/h ステップ)

# 医療機器の安全管理について

## 事例4 安全使用(マニュアルのくふう)

アラーム対応マニュアルの作成



# 医療機器の安全管理について

## ▶ アラーム対応マニュアルの作成

アラーム時の対処	
気泡	気泡混入 「気泡検出部」の汚れ
流量異常	流量設定間違い
閉塞	輸液ルートがつぶれている 輸液針、輸液ルートが詰まっている
液切れ	輸液がすでになくなっている ドリップセンサーが汚れている
ドアオープン	クレンメが輸液ポンプより上部にある 輸液セットが正しくセットされていない ドアが正しく閉められていない
電圧低下	バッテリーの充電が不十分 AC電源ケーブルがコンセントに入っていない

### アラーム時の対処

気泡

気泡混入  
「気泡検出部」の汚れ



1 表示の確認

2 消音・停止を押す

3 クレンメを閉じる

4 ドアを開ける

5 原因を取り除く

原因: 気泡の混入  
気泡検出部の汚れ  
チューブをドアに挟んでいないか  
指定外の輸液セットを使用していないか

# 医療機器の安全管理について

## 事例5 安全使用(研修会の実施)

AED実技研修

使用の機会が少ない



- 確実な実施
- 緊急時の不安軽減



# 医療機器の安全管理について

## 他の事例

安全に使用できるように  
サポートします

➤ 人工呼吸器に特化した院内パトロールの実施

➤ 医療機器の一元管理



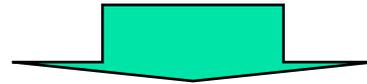
➤ 点検済み医療機器のマーキング



# 医療安全に関する事例

## 事例1 院内ラウンド

さまざまな職種からなるパトロール班を結成



- ◆ 各部署における取り組みを理解しあえる
- ◆ 知識・認識を確認する機会となる



- 各部署の積極的な関与の推進
- 速やかな問題解決につながる



# 医療安全に関する事例

## 事例2 患者確認

### フルネームによる確認

ポスター掲示により周知

入院オリエンテーションの際に文書交付

- 確実な実施
- 本人確認の重要性の理解が得られる



# 医療安全に関する事例

待合室に掲示



当院では、安全な医療を  
提供する取り組みとして

患者さんにフルネームで  
名乗っていただいています。

ご理解と  
ご協力  
をお願いします



# 医療安全に関する事例

## 事例3 情報共有

- ▶ カルテの背表紙に「禁忌薬」記載



**禁忌薬**

ガイレス錠

緑内障禁忌

# 医療安全に関する事例

---

## 他の事例

- 院内ラウンド結果や患者からのクレームなどをもとに作業マニュアルを見直している
- 患者確認のためのルールを状況別に定めておく

# 院内感染対策に関する事例

## 事例1 ノロウイルス対策研修

対象は 全職員に加え、  
清掃業務委託職員



↓

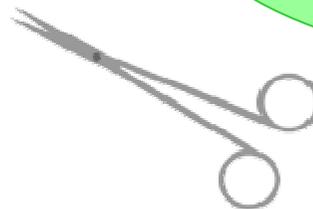
汚物処理の実技演習を取り入れる

- ↓
- 初動対応における的確な行動に結びつける

# 院内感染対策に関する事例

## 事例2 標準化

- ▶ 洗浄・消毒マニュアルの作成  
各器具ごとに洗浄、消毒、乾燥、滅菌について記載



業務の確実な遂行  
標準化  
作業の効率化.....



# 院内感染対策に関する事例

## 他の事例

- 入院患者を対象に手洗い講習会を開催



- 院内拭き取り検査の実施

